

栃木県国民体育大会出場 甲西高等学校ソフトテニス部 木田美映ミシェルさん 木田優杏さん

令和4年10月7日に栃木県で行われた「第77回国民体育大会ソフトテニス競技 少年女子の部」に甲西高等学校の木田美映ミシェルさん(3年生)と木田優杏さん(1年生)が出場されました。

2人は県内の大会で好成績を収め、選考会により国体選手に選ばれました。

美映ミシェルさんは、「1年生の頃からコロナ禍で大会がなくなり悔しい思いをしてきましたが、国体選手に選考され貴重な経験をさせてもらいました。高校生最後の試合を有観客ですることができよかった。2年後の滋賀県開催の国民スポーツ大会にも携わりたい」と、優杏さんは、「来年も国体選手に選考されるように練習に励んでいきたい」と思いを語られました。



▲木田美映ミシェルさん(右)と木田優杏さん(左)

甲西高等学校で選挙学習を実施しました!

若者の選挙への関心を高め、投票率の向上を図るため、12月19日に甲西高等学校の2年生を対象に選挙学習を実施しました。

授業では、選挙の基礎などについて市選挙管理委員会から講義をした後、事前にオンラインで実施した「甲西高校生徒会長模擬選挙」の投票結果をもとに、グループで若者の投票率を向上させるアイデアや政策を考えてもらいました。

生徒からは、「投票に行ったら10連ガチャが引ける」、「Wifiスポットや映えスポットを創る」など若者ならではの意見がたくさん出ました。



▲選挙学習の様子

瑞宝単光章受章おめでとうございます 澤田幸正さん

澤田幸正さんは、11月3日に発令された危険業務従事者叙勲で瑞宝単光章を受章されました。

33年間の長きにわたり警察職務に精励し、公共の安全と秩序の維持に尽力し、特に地域警察の分野において活躍されました。

現在は、湖南市の観光ボランティアガイドに携わり、湖南市観光の魅力を発信されています。

澤田さんは、「今後はこの榮譽を励みとして、微力を尽くす所存でございます」と語られました。

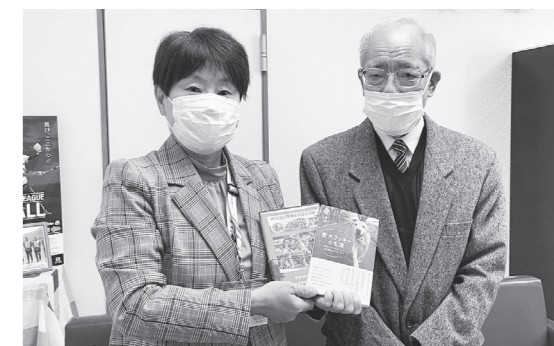


▲澤田幸正さん

甲賀市の岡村喜造さんより 市内小中学校へ本を寄贈

令和4年12月、岡村喜造さんから、児童生徒が命の大切さや動物愛護について考えるきっかけにしてほしいと、滋賀県動物保護管理センター(岩根)で譲渡を受けた保護犬との10年間をつづった「愛犬ラッキーの生涯～保護された犬が災害救助犬になった!～」を贈呈されました。

本は市内小中学校の図書館へ設置させていただきます。また、甲西図書館・石部図書館でも借りることができます。



▲岡村喜造さん(右)

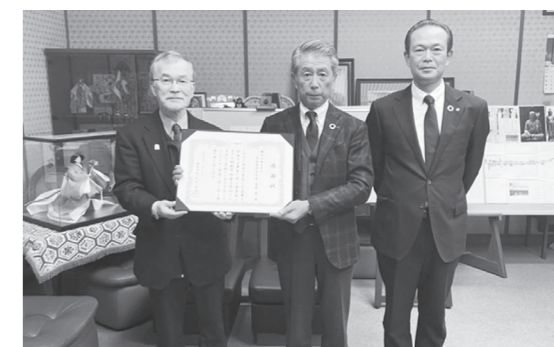
株式会社ネオス様から企業版ふるさと納税寄附をいただきました

株式会社ネオス様(本社:神戸市)から企業版ふるさと納税寄附をいただきました。安定した雇用の創出を目的として、若い世代から高齢者まで幅広い年代の人々、また障がい者、外国人などにとって、多様で魅力的な働く場の確保に活用させていただきます。



市ホームページ

企業版ふるさと納税について詳しくは市ホームページに掲載しています。



▲(株)ネオス 梶井専務取締役(中央)奥山部長(右)

初!外国人留学生をモニターに! インバウンド観光情報発信調査事業を実施しました

湖南市観光協会は外国人から見た湖南市の魅力と情報発信力を探るため、農業振興協議会と協働でモデルコースを作成し、夏と秋の2回、京都・滋賀在住の外国人留学生を招いて体験ツアーを実施しました。ツアーでは、湖南三山などの観光地や写経などの体験、特産品を使ったランチを堪能いただきました。参加した留学生の皆さんからは、日本とは異なる視点から貴重なご意見をたくさんいただきました。今後の湖南市のインバウンド観光戦略や観光客をターゲットにした農業加工品などのマーケティング戦略の一助にしていければと考えています。



▲長寿寺を訪られた様子

未成年者が親の同意を得ずに契約した場合、「未成年者取消権」によってその契約を取り消すことができますが、オンラインゲームでは未成年者が契約したことを証明することが難しく、必ず取り消されるとは限りません。トラブルの多くは、親や祖父祖母などのスマートフォンをそのまま子どもにわたして使わせているケースです。高額課金の請求を避けるために気をつけたいポイントは、保護者のアカウントを使わせるのではなく、制限がかけられる子どものアカウントを作り、子どもの年齢に合わ

小学生の息子が親に無断でクレジットカードを利用し、オンラインゲームに30万円以上の課金をしていた。

気をつけて! 子どものオンラインゲーム 課金する場合のルールを家族で話し合いましょう!

話を合いましょう!

せたペアレンタルコントロールを活用しましょう。また、クレジットカード決済やキャリア決済(携帯電話料金と合算での決済方法)でのパスワードを管理し、決済時にはメールが届くようにします。さらに、キャリア決済の上限額を設定しておくことも1つの方法です。

しかし、パスワードが入力不要になる設定変更もできるので子どもの課金を完全に防ぐことはできません。子どものゲームの高額課金を防ぐ最大のカギは、子どもと普段からコミュニケーションを取り、子どもの変化に気づける関係性があることです。

消費生活センター(東庁舎)

☎71・2360
☎72・3788